

## 令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人 じぶん未来クラブ

## 1 事業の成果

## 1 事業の成果

令和2年度は、アメリカの非営利団体である「ヤングアメリカンズ」の若者(18歳～23歳)を、令和2年1月～2月にかけて42名を日本に招聘。日本の子供達を対象に、ブロードウェイなどのミュージカルを始めとした楽曲の歌や踊りを2日間ないし3日間のワークショップを通して練習し、最終日に保護者や地域の方々の前でショーとして発表する、というプログラムを開催。83会場、約15,425名が参加したところで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が起こった。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための渡航制限、国内移動の自粛、三密回避等の施策に則り、令和2年3月以降の全日程についての開催中止を決めた。ツアー中止後、法人は休業体制をとった。この間、従業員の95%以上を休業せざるを得ない状況に陥った。

また、創業以来、招聘してきたアメリカの非営利団体である「ヤングアメリカンズ」とのパートナーシップの継続が困難となったため契約を解消し、令和2年11月からは、新団体「Heart Global」と提携、引き続き日本の子供達を対象に、ブロードウェイなどのミュージカルを始めとした楽曲の歌や踊りを2日間ないし3日間のワークショップを通して練習し、最終日に保護者や地域の方々の前でショーとして発表する、というプログラムの開催を続ける運びとなった。さらに、団体として新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取り組みとして、オンラインでのワークショップ開催実施のプログラム開発を進める。

また、これまで6年間に及んで「TOMODACHI 女子高校生キャリアメンタリングプログラム in 福島」というプログラムを実施については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一旦は開催を見送られたものの、福島県を含む東北3県の女子高校生を元気づける取り組みをオンラインで実施したいということから、女子高校生対象のキャリア教育プログラムを令和2年8月より日米両政府および米日カウンシルが主導する日米両国の若者育成を目的とした官民パートナーシップ「TOMODACHI イニシアチブ」の一環として行う5ヶ月間にわたって実施した。福島県、宮城県、岩手県より下から104名の高2生女子と被災地3県出身の女子大学生18名が参加した。

また、小学6年生に働くことや仕事をするに対する正しい理解を促すためのワークショップ「お仕事探検隊」は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、当年度の実施を見送り。さらに、中高生のキャリア教育の一環として、「シゴトのチカラ」プログラム及び「シゴトのチカラマンスリー」事業については、令和2年1～2月でいったんプログラムの開催を中止し、令和2年3月から5月にかけては、オンラインでの開催を目指してプログラムの開発に注力し、令和2年6月よりデモンストレーションを含めてオンラインによるプログラムを実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【248,137】千円)

| 定款に記載された事業名  | 事業内容   | 日時                      | 場所          | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数                       | 事業費(千円) |
|--|--|-------------------------|-------------|-------|---------|-------------------------------|---------|
| 国内外のNPOと連携したワークショップの開催<br>(ヤングアメリカンズジャパンツアー、東北ツアー) | アメリカのNPO「ヤングアメリカンズ」を日本へ招聘し、英語を使った子供達の表現芸術教育を行うワークショップの開催 | 令和2年1月～2月以降のツアーは、全て開催中止 | 学校体育館や一般ホール | 23名   | 小中高生が中心 | (ヤングアメリカンズジャパンツアー)<br>15,425名 | 151,539 |

|   |   |  |                   |                                 |   |                                  |        |
|---|---|--|-------------------|---------------------------------|---|----------------------------------|--------|
| 国内外のNPOと連携したワークショップの開催<br>(TOMODACHI女子高校生キャリアメンタリングプログラム) | 福島県内の高校2年生女子を対象とした半年間に渡るキャリア支援プログラム。外国人留学生や社会人女性とのセッションを通して、将来に対する視野を拓き、福島と始めとした次世代リーダー育成を目指す企画。日米両国政府と米日カウンシルが主導するTOMODACHIイニシアチブの一環として行われた。 | 令和2年8月、10月、12月合計3回   | オンラインによる実施        | スタッフ10名<br>留学生16名<br>社会人20名(6社) | 高校生及び大学生                                | 高校生104名<br>大学生18名                | 17,973 |
| 企業・学校・行政等と連携した教育事業  | お仕事探検隊：民間企業等とタイアップし、小学6年生を対象とした会社見学プログラム⇒実施できず<br><br>シゴトのチカラ 学校法人、民間企業等とタイアップし、キャリア教育の出張授業(オンライン含む)を開催                                       | お仕事探検隊⇒実施できず<br><br>シゴトのチカラ 令和2年1-2月、令和2年3月-5月実施できず<br>令和2年6月以降デモンストラーションを含むオンラインでのプログラム実施 | 首都圏の開催企業内のホールや会議室 | 10名                             | お仕事探検隊⇒実施できず<br><br>シゴトのチカラ 中高生・大学生・社会人 | 中高生352名<br>大学生18名<br>社会人6社 社員36名 | 21,433 |
| 企業・学校・行政等と連携した教育事業  | 「総合的な学習の時間」の授業において、2年間のキャリア教育プログラムを企画・運営  | 令和2年1月～令和2年12月合計30回開催  | 都立高校              | スタッフ3名<br>大学生20名                | 都立高校生                                   | 都立高校生200名                        | 7,253  |

(2) その他の事業

(事業費の総費用【                   】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 事業費(千円) |
|-------------|------|----|----|-------|---------|
|             |      |    |    |       |         |